

(様式4)

情報公開文書

課題名： 当院における糖尿病性足病変の実態の調査
研究期間： 臨床研究審査委員会承認日～2025年3月31日

1. 研究の対象

2010年1月～2023年6月までに糖尿病性足病変で外科的治療(デブリードマン、足切断術)を受けられた患者さん

2. 研究目的・方法

糖尿病性足病変は再発率が高く死亡率も高いことが報告されています。当院の大きな特長として、眼科(網膜症)、腎臓内科(腎症)、脳神経内科(神経障害)、循環器内科(虚血性心疾患)、心臓血管外科(虚血性心疾患)、脳神経外科(脳梗塞)、皮膚科(白癬)、形成外科(足壊疽)、歯科(歯周病)など糖尿病合併症管理に欠かせない複数の専門科が揃っていることがあります。また、新病院開設に伴い足潰瘍センターの発足も予定されており、各科の連携がより円滑になることが予想されます。しかしながら、本邦における糖尿病性足壊疽患者の糖尿病性合併症に関する報告は少なく、各科の連携について再確認する必要があります。本研究では過去に当院で足壊疽のために手術を受けた人の実態を調査し、各科連携の重要性を検討することを研究目的として、研究を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別、病歴、治療歴、HbA1C、腎機能、ABI、足病変の特徴、等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:
浜松医療センター 内分泌代謝内科 原田 莉紗子
住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328
電話: 053-453-7111(病院代表)

研究責任者: 浜松医療センター 内分泌代謝内科 長山浩士

2023年6月7日作成